



www.hoseinet.jp
(法政大学校友会 HP)

ORANGE JOURNAL 法政大学 校友会報

よき師 よき友 つどひ結び

Published by 一般社団法人 法政大学校友会
発行人：桑野 秀光 (校友会会長) 編集人：佐々木 郁夫 (校友会副会長)
〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3 法政大学九段校舎 4階
TEL：03-3264-1831 (代表) FAX：03-3264-4770 E-mail：jimukyoku@hoseinet.jp

第7号 (通算414号)

PICK UP CONTENTS - P.2

47都道府県校友会を15ブロックに4月より改編し、「オール法政ネットワーク」の拠点として始動しました。地域のリーダーシップを発揮した指針・抱負…。

INTERVIEW - P.3

こんにちは！卒業生訪問家計急変学生対象の冠奨学金を12年間続けられている(株)カーブの林忠昭社長にお話を伺いました。



第4回 定時総会(代表議員会議)開く

全国からつどひ 縁と絆で結び

パートナー組織の充実で進化発展



桑野会長の開会挨拶、議長選任で総会が進行。B.T.26階A会議室



4議案原案通り承認



総会に先立ち理事会を

校友会の第4回定時総会(代表議員会議)が6月26日(月)、東京・市ヶ谷キャンパスで開催され4議案全てが可決承認。桑野秀光会長を中心に、法人格校友会としての4年目を、さらなる体制固めの年と位置付けしスタートした。

6月26日(月)午後1時から3時、東京・市ヶ谷の法政大学ホアソナードタワー26階A会議室で、一般社団法人法政大学校友会第4回定時総会が開催された。

総会には、全国の地域校友会、学部・付属校同窓会、職域・スポーツグループ、年度同期会などのパートナー

1組織から代表議員が出席し、会員同志が改めて認識を深め、絆を強くした。

総会では2016年度の監査、事業・決算報告、2017年度の事業計画案、予算計画案、監事選任、定款変更が審議され、いずれも原案通り可決承認された。

豊田信哉副会長の司会で始まり、挨拶の後、大学や校友会物故者への黙祷が捧げられた。冒頭、桑野秀光校友会会長から、2017年度組織強化策を中心に挨拶があった(別掲)。定款

による議長に桑野会長がある。第2号議案として2017年度事業計画案を豊田副会長が、「時代に即した『校友会憲章』(理念・ビジョン・行動規範等)を作成し、

2017年度事業計画案、同予算案、監事選任、定款変更の順に進められた。

4議案が可決承認される 課題解決へ、定款を変更

決議事項は、第1号議案として2016年度事業を豊田副会長が、「法人3年目新制度黎明期の総仕上げとして、併せ第二段階へのステップとして『パートナー組織の充実』、『小ブロック制度整備』、『年度同期会運営』等制度ならびに関係規約の整備に取り組みました」と報告。同決算を小林清宣副会長が、「冒頭、監事より監査報告がなされていますので、主要事項について資料にて説明いたします」と報告。

第3号議案として次期監事選任について議長が役員推薦委員会規程に基づき、小澤雄司法政大学総務部長・法人統括本部長を推薦する旨、提案。

第4号議案として定款変更について豊田副会長より、2017年度事業計画を遂行するにあたり、各種規約を制定・改定し、校友会の『憲法』ともいえる定款を見直すに至ったこと、即ち理事の定数増員、副会長数の削減等について提案。そしてこれにより『小ブロック制度』『年度同期会制度』『校友会情報制度』を実行することとなり、法人化4年目にあたる2017年度を校友会にとってあらたなる出発の年にしていきたいと提案。

この組織強化策を実行するため定款の一部変更および追加を行います。皆様のご協力をお願いします。

大学野球への支援のあり方、校友会ホームページにおける情報発信の迅速化・地域情報との接続、若年層に対する校友会事情の説明徹底等であった。

和やかな歓談の輪広がる三位一体 懇親会は、スカイホールに会場を移して井上泰一副会長の司会で始まり、増田正人常務理事・副学長、中和夫後援会会長の祝辞の後、塩田貞雄代表議員の乾杯の音頭で開宴となった。

大学や後援会関係者などの来賓の紹介や、今秋の「全国卒業生の集い宮崎大会」川越悦生実行委員長よりPRがあり、和やかな歓談の中で三位一体の輪が広がった。

閉会にあたり佐々木郁夫副会長から、「法政大学への志願者が全国2位に躍進したことは誇らしく、さらに校格を上げていきたい」と中締め挨拶があり、最後に城戸秋介応援団副団長のリードで校歌を斉唱し、強い絆で結ばれた。

(文・中村龍太/構成・写真・伊藤正義、高見佳宏)

わが校友会は1887年を会員の皆様に提供することといたしました。本部自体が持つ全ての情報を理事に定期的に提供し、理事は代表議員に情報を伝え、代表議員は自身の推薦を5人増加いたしました。この変更に今年4月1日よりスタートしております。

会長あいさつ 桑野 秀光

3つの組織強化で展開 地域から世界へ拠点設置

組織強化策の第1は、今年の4月末で終身会員の数が3万1千人となりました。この拡大する会員と本部とのコミュニケーションをいかに取っていくかが重大な課題となつてまいりました。そこで校友会本部は、小さな組織として活動の場



を会員の皆様に提供することといたしました。本部自体が持つ全ての情報を理事に定期的に提供し、理事は代表議員に情報を伝え、代表議員は自身の推薦を5人増加いたしました。この変更に今年4月1日よりスタートしております。

身会員として、年度同期会に所属しております。2013年度に入会した人たちは5年を経て同期会を解散し既存のパートナーに入会していただきます。現在の

この組織強化策を実行するため定款の一部変更および追加を行います。皆様のご協力をお願いします。

この組織強化策を実行するため定款の一部変更および追加を行います。皆様のご協力をお願いします。



ロンドを組み校歌斉唱

15地域ブロック始動

「コミュニケーション活性化を促進し、パートナー組織の主体性・自主的活動の場づくりをする」ブロック制度が4月より始動しました。47都道府県校友会を15地域に改編し、ブロック長に委託された理事が主宰し①情報の周知徹底②校友会組織の拡大・強化③共通課題、相互親睦に努め「オール法政ネットワーク」の拠点として、リーダーシップが発揮されます。(順不同)

ブロック会議開催

北海道ブロック 理事 西岡 憲廣 (62法学部)



校友会理事就任から早や6年になりますが、今や、法政大学校友会は一般社団法人として4年目を迎え、組織体制の見直しが行われ、小ブロック制が導入されました。ブロック会議を年4回開催し、各ブロックの発展を期するため、本部と連携を取りながら作業を進めていくことになりました。

第1回北海道ブロック会議は3人の代表議員と私の構成メンバーで5月31日に開催いたしました。今後ともご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

3県の自主性促進

南東北ブロック 理事 三浦 徹 (67経済学部)



小ブロック化により南東北と北東北になり小回りの効く区割となった。当該ブロック3県の自主性を活かした活動を代表議員と連携し促進する。

(1)本部からの情報の周知徹底と有効活用で組織の拡大を図る。

(2)みちのくおよび各県校友会で、CS企画の積極活用で大学の知名度アップと校友の掘り起しを図る。

(3)年度同期会員所属移行時の受入促進と、若手層校友の終身会員への加入増強

構造変革に対応

北東北ブロック 理事 原田 和夫 (60法学部)



東北6県を分割し新たに北東北ブロックが出来ることにより本部と地域との意思疎通が従来以上に図られることになり、それだけその責任を感じている。地

で活性化と拡大を図る。大才を活かして

北信ブロック 理事 松井 幹夫 (63法学部)



江戸時代の剣客柳生家の家訓に「小才は縁に出会って縁に気付かず。中才は縁に気付いて縁を活かさず。大才は袖すり合うた縁をも活かす」とある。才能豊かな人は、ちょっとした出会いでも最大限に活かす能力を持っていて、という意である。私も法政大学で学んだという縁で校友となった。せつかくの人生。持っている能力をフルに活用して校友会活動に参加し、人生を楽しくしてほしい。

会の発展に全力で

関東ブロック 理事 山口 泰男 (59経済学部)



中部ブロック 理事 杉本 仁至 (63工学部)

私は学生時代、箱根駅伝に2年連続出場、現在は川口信用金庫会長を務めております。近年、当金庫へ母校からの入庫希望者も増え、現職42人、OB役員も含め70人程の法政校友会を有しております。

このたびは関東ブロックの代表理事という大役を拝命し地域パートナーの新潟県、群馬県の代表議員様と6月4日に初顔合わせの運びとなりました。今後も校友会の発展に全力で取り組んでまいります。

3県と力を合わせ

北関東ブロック 理事 岡本 眞司 (69経営学部)



支部活性の温度差 東京都ブロック 理事 加藤 茂 (70工学部)



この度、千葉県校友会から推薦を受けまして、北関東ブロックの理事に就任しました岡本でございます。校友会活動の経験も浅い私にとり、理事就任は大変荷が重いこととございませう。しかし、ご推薦いただいたからには茨城、栃木、千葉の代表議員の皆様と力を合わせ大好きな「法政」のために一所懸命取り組み所存でございます。どうか今後ともよろしくご指導、ご支援の程お願い申し上げます。

意志の疎通を確立

南関東ブロック 理事 小針 久 (64経済学部)

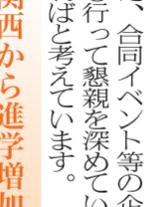


南関東ブロックは神奈川県校友会・静岡県校友会・山梨県校友会の3県にまたがっており、各県の特長や地域性を把握するためには代表議員の方々の意思疎通をしっかりと確立していきたいと思っております。

そして出来る限り現地を訪問し会員との友好を深めていきたいと思います。また、合同イベント等の企画も行って懇親を深めていければと考えています。

関西から進学増加

関西ブロック 理事 樋口 正蔵 (62法学部)



関西ブロックの活動は、多様性社会で活躍している卒業生を関西の人々に紹介することにより、法政大学入学希望者が増えるという

出雲駅伝の応援を

中国ブロック 理事 藤森 元則 (76経営学部)



この度、ブロック制により中国ブロック担当理事を拝命いたしました藤森元則でございます。中国ブロック担当豊田校友会副会長の指導のもと、会員拡大と法政大学全国卒業生の集いへの参加。今年は島根県で行なわれ、出雲駅伝への応援を計画しています。

また、中国ブロックでは島根県が早く40人を達成できる様に活動していきま。中国ブロック会議も年4回を目標に開催していき。中国地区各県内の卒業生の皆様、よろしくお願ひ申し上げます。

会員相互の親睦を

近畿ブロック 理事 仲村 哲 (61法学部)



近畿ブロック(奈良県校友会・滋賀県校友会・京都府校友会)を代表してご挨拶を申し上げます。

まずは法政大学の発展と会員相互の親睦を基本理念として全力で取り組んでまいります。

そのためには奈良県校友会の組織体制の構築が急がれます。奈良県校友会の井上勝先輩と勘定浩司氏を中心とした卒業生の皆様のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

そして、活発に活動されている滋賀県校友会の知恵を拝借して京都府校友会もご指導賜りますようお願い申し上げます。

結びに全国のブロック長の皆様には今後ともよろしくご指導賜りますようお願い申し上げます。

正会員増強に邁進

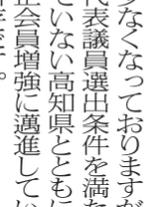
四国ブロック 理事 渡辺 易廣 (74工学部)



四国ブロックは香川・徳島・高知・愛媛の4県から構成されており、近接した地理ではあります。各県相互の交通手段は高速道路に頼らざるを得ず、松山・徳島は約4時間かかります。地理的・経済的条件からわが母校へ進学する人数も少なくっておりますが、代表議員選出条件を満たしていない高知県とともに、正会員増強に邁進していく所存です。

年齢の垣根を越え

北九州ブロック 理事 松尾 幸静 (70文学部)



スムーズな情報伝達と各パートナー組織の特性を活かしながら発展・持続を目指すため、地域を従来の10ブロックから15の小ブロックへと再編しました。

さらに10月より、職域・学部・付属校・スポーツ文化の24ブロックを8ブロックに改編します。この分野はブロックが一部だけに存在していたものを小ブロックに改編し、魅力的なネットワークを確立します。

第4回

全国法政大学市長会を開催

出席市長 (順不同)
鈴木直道・夕張市長、品川万里・郡山市長、山田司郎・名取市長、稲葉本治・下妻市長、石原条・みどり市長、神保國男・戸田市長、古谷義幸・秦野市長、油野和一郎・かほく市長、宮元陸・加賀市長、近藤宏樹・安来市長、久保田章市・浜田市長、福田良彦・岩国市長、岩切秀雄・薩摩川内市長、三好幹二・(前)西予市長、上原公子・(元)国立市長

全国法政大学市長会(24市長)の第4回会合を、6月6日(火)、法政大学九段校舎で15人が出席し開催しました。

豊田信哉校友会副会長の司会で開会、まず、2月に死去された安樂岡一雄副会長を悼み、黙祷を捧げました。次に、増田正人法政大学常務理事・副学長の挨拶、桑野秀光校友会会長から校友会の現況報告に続き、当友会の現況報告に続き、当日、法政大学と協力協定を締結した、夕張市の市長・鈴木直道氏による「地域創生事例としての夕張市の取り組み」と題しての講演。

「わが夕張市は、かつては炭鉱の街として繁栄し、また今でも夕張メロンの産地として大いに名を馳せていますが、残念なことに突出した財政再建団体としてもすっかり有名になってしまいました。また、他地域と同様、人口減少や少子高齢化といった課題も抱えています。しかし、今や夕張は全国の自治体にとって、地域創生の手本、課題解決先進地となっております。主な理由は2つ。日本一多い公営住宅のスクラップ&ビルドなどによる『都市構造の革新』と、炭層を含むメタン(CEM)を利用した『ゼロエミッション(リサイクル)による廃棄物ゼロ(発電)』に取り組んだことです」

引き続き、総会に入り、副会長の油野和一郎かほく市長が議長を務め、新副会長に岩切秀雄薩摩川内市長が選任されました。続いて、会則見直しについて審議されました。

懇親会は田中優子法政大学総長の挨拶、神保國男戸田市長の乾杯で開宴し、会場では市長、総長はじめ大学関係者、会長・副会長による活発な意見交換が行われ、また各市長から市のPRが披露され、それぞれの市の真剣な取り組みが報告されました。廣瀬克哉法政大学常務理事・副学長による閉会の辞で成功裏の中、お開きとなりました。

INTERVIEW

こんにちは！

卒業生訪問

株式会社 カーブ 代表取締役 林 忠昭さん

経済大国ニッポン。その一方で、今やおよそ40パーセントもの法大生が、奨学金を受給しているといわれています。株式会社カーブの林社長は、家計が急変した学生の負担を少しでも減らすべく、2005年より、母校・法政大学において、自らの名前を冠した奨学金（給付型）制度（基金）を設立しました。世に言うノブレス・オブリージュ（社会的地位の保持には責任が伴うこと）を地で行くその半生についてお伺いしました。



はやし・ただあき
1935年東京都生まれ。61年経済学部卒業。いすゞ自動車を経てアルコ写真工業に入社。62年同社倒産の憂き目に遭う。他社に技術者を引き抜かれ、窮地に陥る。64年株式会社カーブ設立（東京都小金井市）。2005年母校に対して、家計急変のため学業継続困難な学生を対象とした奨学金（給付型）制度（基金）を設立。以降、毎年寄付を行う。11年法政大学3号評議員に就任。17年同退任

ノブレス・オブリージュで

家計急変を冠奨学金で支援

奉仕の原点は「家族愛」

防犯レンズの製販で手堅く

JR中央線は東小金井駅前の一等地に社屋を構えておられますね

若い時に貯めた貯金と借金で買いました。

主な生業は、ドア・ビューアーという、扉に付ける防犯レンズの製造と販売です。部品の一部こそ購入していますが、この地で一つ一つ組み立てています。レンズ研磨機も最新型を導入しています。自宅も近くなんですよ。

社名の由来は

カーブといえば英語で「鯉」、つまり「鯉のぼり」です。鯉の滝登りということにひっかけて、縁起を担ぎました（笑）。

東京都防犯協会から感謝状を贈呈されるなど、社業は順調のようですね。

ありがとうございます。おかげ様で、主力商品であるドア・ビューアーは、シェアでいうと、全国の90パーセントは超えていると自負しています。なにせ、消防法の関係でホテルのドアには必ず設置しなければならず、住宅用にいたってはドアのリフォーム需要に支えられていますので、結構手堅い商いなんです。

防犯協会の感謝状は、なんとといってもステータスですね。このような公的機関から



法政大学へ入学した頃自宅の書齋にて

の「お墨付き」はお客様に対して信用をアピールする絶好の手段であると理解しています。

挫折を経て、一念発起し起業

ところで、起業されたきっかけは何ですか

実は大学卒業後「いすゞ自動車」に入社したんですが、カメラ好きが高じて、すぐさま8ミリカメラの先駆けとして有名な「アルコ写真工業」というメーカーに転職したんです。ところが運悪く、あっという間に倒産してしまいました。

挫折感に浸りきっている間、自分に出来ることは何だろうかと自問自答した結果、それまで高品質レンズの製作に携わっていたことと、これからは防犯産業が脚光を浴びるであろうとひらめいたものですから、防犯レンズの会社を起こそう、これならば勝算あり、と一念発起した訳です。

年配の方はご記憶があるかと思いますが、1964年当時、公団住宅のドアには小さなガラスの窓があり、そこには鉄のふたがついていました。でも、それでは外から中が見え、そもそも防犯上問題だったんです。そこで、ドアを開けずに中から外が確認できるモノを作れば必ず売れる、そう確信したんです。



1959年1月3日大田区の自宅の玄関前で

その頃ご苦労された経験が、奨学金を支給しようという動機になったのでしょうか。

はい、そうです。なにせ私は7人兄弟の3番目で、親は子供たち全員に等しく目をかける余裕がなかったんですね。はっきり言って、学生時代は恵まれませんでした。

そんな訳ですから、それこそ一心不乱に働きました。その結果、弟たちの学費は私が全額出してあげました。当時の会社員の2倍以上の収入があったかと記憶しています。自慢ではありませんが、なにせ月給が1万1000円の時代に、定価7万8000円のカメラを月50台以上も売ったことがあるんですから。

奨学金への寄付は、さながら「喜捨の心」ですね。税金として大枚を払うより、ずっとマシです（笑）。

なかなか出来ることではありませんね。

私は母校・法政大学で勉強できたことを誇りに思っており、「愛情」を持っています。でもそれ以上に、家族に対する愛情はなみなならぬものがあります。愛する家族があってこそ、今の私があります。

実は女房を早くに亡くし、本当につらい時期がありました。でも、あとで娘から聞いた話ですが、ことあるごとに、お父さんのような人と結婚できればいいねと母娘（おやこ）で語っていたそうで、うれしくて胸がいっぱいになりました。家族のために粉骨砕身、仕事に邁進したからこそその結果であろうと、家族への感謝とともに、今では誇りに思っています。

こういう体験を経て、さらに人にやさしくしなければならぬという思いが強くなり、奨学金を通じて母校へ恩返ししようと

思うに到った訳です。

ところで、そもそも、法政大学を選んだ理由は

出身高校である東京都立芝商業高校の同級生に影響されたところが大きいです。今思うと、これがわが人生最大の「岐路」でしたね。結果として大正解でした。

悔いのない人生を健康第一で

一座右の銘、人生訓は何ですか？

「何ごとも、一所懸命に取り組むこと」です。そうすれば、たとえ失敗しても悔いは残らないでしょう。それと、人に対する「思いやり」、これも大事です。

健康を保つ秘訣は何でしょうか

まず、毎朝10分間のラジオ体操です。意識して身体を柔らかくすることで、歩いても、つまづきにくくなるんですよ。人生と一緒にあ（笑）。あと、日帰り温泉巡り。入った後は必ず十割ソバをたぐります。ソバはカラダに良いんですよ。

月1回のサイクリングもやってます。往復20キロぐらいの行程は、なんてことありません。

就職ならホワイト、市ヶ谷を広く

今の法大生や大学に一言お願いします

就職する場合は入る会社がどういところかを十分に見極めることです。今ようやく世間では「働き方改革」なんて言い出しましたが、ウチはもともとサービス残業なんてさせないし、パートさんにもボーナスを出しているホワイト企業なんです。

そして私の夢は市ヶ谷キャンパスをもっと広くすること。今はそれだけです。

(文：中村龍太、写真、構成：伊藤正義)

OBの活躍が刺激！
多摩校舎1期生です。第1回スポーツフェスティバルでは選手宣誓をご指名いただきまして、当時から盛り上げ役でした。中野収セミでマスコミを学び、在学中から新聞社で



バイト。卒業後は日刊スポーツグループ(株)日刊編集センターで、新聞のテレビ欄を担当する番組解説記者として

研究会は人生の気づきを得るきっかけ
人生は「運と縁とタイム」就職活動はせず起業したいと「振り返ると、私の人生の基盤は人との出会いだと、懐かしも新たな気持ちになります。私が所属していた珈琲研究会の活動は、珈琲の研究ではなく、人間力を研



と。都内の他大学の学生たちとの交流の場を作り、コピーを片手に語り合う日々。この縁を逃したらいけないと入社を決めました。営業、物流、企画と様々な部署を経験し、医薬品卸の社会的使命、安心・安全な医薬品流通という同じ志を持つ多くの仲間との出会いが、現在の職務に導いてくれたと思います。

日本一高い鉄道橋
私は学業のほうは劣等生でも、もっぱら探検部の活動と学生サークル統括組織の執行委員として忙しかっ



に変わりはない。作家としての地歩を固めたのは、探検部の先輩が編集長をつとめる雑誌に連載された作品が文壇に

ESSAY
校友随想
法政おわが母校を卒業して数年。各地で活躍し、その後の人生模様を寄稿願った。

PARTNER NEWS

地域・卒業生団体
学部・付属校同窓会

パートナー

だより
編集企画構成
作 運 昭 宏 太 弘 徳
榮 欣 政 佳 龍 義
原 川 原 見 村 本 田
笠 相 桑 高 中 松 矢

東京都校友会

「東京法政まつりin池袋」を多彩に開催

第4回東京法政まつりを5月27日(土)に池袋のホテルメトロポリタンで開催しました。地域支部会員が一同に集う場であり、会場が満席となる150人が参加、司会は社会学部4年岩田早希さんが務めました。今回の特徴は、従来の単



高野之夫豊島区長



歌手・奈月れいさん



独支部開催から、初めて4支部共催(練馬、文京、豊島、板橋)を試みたことです。共催で実施して良かった点は、仲間が多心強い、支部間のコミュニケーションが良くなる、各支部が参加者集めに力を発揮してくれたことが挙げられます。開催の事例として今後の参考になるものと思います。加藤実行委員長の挨拶に続き、主催者の東京都校友会高根会長が挨拶に立ち、

東京都校友会は28支部に拡大、活動の充実・会員増強について話がありました。講演会では、高野之夫豊島区長に「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたまちづくり」をテーマにご講演をいただきました。

豊島区が自治体消滅都市の候補になった危機感を、ハネに、文化・国際・空間戦略を展開、国際アートカルチャーの拠点として「まちが舞台の誰もが主役になれる劇場都市」への整備。そしてオリンピック・パラリンピックに向けて、東アジア文化都市事業への取組みなど、非常に独創的な発想の都市整備で興味深い内容

その後懇親会に移り、ご来賓代表として、法政大学増田常務理事、桑野校友会会長、祖父江後援会会長より挨拶。各来賓より法政2030推進のための体制整備、校友会の現状、後援会と校友会の連携など法政の状況を交えて挨拶いただきました。また、朝日健太郎参議院議員は公務で欠席のため宮本秘書より昨年の選挙時の御礼の挨拶がありました。

来賓の紹介に続き、高橋文京法友会会長が元氣一杯、高らかに乾杯の音頭。懇談を挟み、法政大学法学部出身で、ロス・インディオスのボーカリストも務める「奈月れい」さんがミニコンサートですばらしい歌声を披露。会場からのアンコールの声に添えていただきました。

また落語家、初音屋左吉さんから、6月29日の六大学落語会の案内、そして、来年度の東京法政まつりの主管支部として町田・八王子法友会が主体となり開催する旨案内がありました。フイナリーは応援団とチアリーダーによる演奏で、迫力ある応援と向井友祐団長による校歌斉唱で全員大いに盛り上がった後、大塚練馬法友会会長の挨拶で閉会しました。

幹事長 加藤 茂

また、県内8番目の地域支部「東葛支部」の田口裕吉設立準備委員にもご出席をいただきました。総会は県内の7つの地域支部役員が一堂に会し、お互い情報交換をしながら、懇親を深める年1回の貴重な場になっていきます。今年も任期満了に伴う会長の交代があり、廣野貴之前会長は顧問になり、新たに伊藤貞雄新会長が選任されました。

今年の総会の最大の議題は何と云っても来年に迫った「全国卒業生の集い千葉大会」の開催のことでした。7支部の役割分担が明確に示され、全支部が総意と工夫を結果し、一丸となって取り組むことが確認され、伊藤会長からは「本番までまだ500日ある」ではなく、「もう500日しかない」との考え方で全支部が協力して突き進みましよう、との挨拶があり、全員でスクラムを組んで校歌を斉唱し、全国大会の成功に向けて決意を新たにしました。

来年の10月には、ぜひ皆様も千葉にご参集いただきたくお願い申し上げます。(事務局 岡本真司)

新潟県校友会

田中総長講演に6百人の聴衆が

平成29年度の定時総会が、蕨風そよよ5月13日(土)に長岡市の長岡グランドホテルで開かれました。総会には9支部から130人が出席し、来賓の桑野秀光校友会会長より「新潟県校友の活躍に注目してい

また一般参加も募った田中総長講演会には定員200人をはるかにオーバーした600人近い人が参加。総長は「グローバルゼーションと江戸時代」をテーマに時間を超えての講演。参加女性の一人は「目からうろこが落ちました」と感動

してました。待望の懇親会には磯田達伸・長岡市長(明治OB)も駆けつけ校友100人が歓迎。田中総長の祖父が長岡市内の小国地区出身だけに、校友席の一角には「小国」席が設けられ、田中総長に対するゆかりの人々の思いが伝わりました。宴たけなわのころ、舞台は天井。今や世界的にも有名になった平和への思いが込められた長岡花火が、さく裂。もちろん映像ですが、参加者一同「おっ」と印象深い総会の締めくくりになりました。

(長岡さずな会)

兵庫県校友会

社会貢献活動への参加を決めた総会

平成29年度総会・懇親会を5月12日(金)、林俊樹氏(42・文英)の経営する神戸飯店・新長田店で、新参加者を含め28人で開催しました。

鯛弘会長(40・文地)の挨拶に引き続き、校友会の

山梨県校友会

93歳の会員も集い総会と懇親会開く

5月6日(土)甲府市のホテル、ニュー芙蓉で46人の会員が出席して、平成29年度の総会を行いました。来賓として、桑野秀光校友会会長、小針久神奈川校友会会長、大石勝巳静岡校友会会長、浅野広人入試センター課長、勝保吉通同職員、大嶋剛山梨県後援会支部長をお迎えし、坂本敦副会長の進行の下、安部幸司副会長が始めの言葉、会長と来賓の挨拶があり、榎本会長が議長を務め、28年度の事業報告をはじめとする予定された諸案件について審議、承認して、終りの言葉を村松章雄副会長が述

べて総会は閉会しました。ついで懇親会に移り、山上真史事務局長の司会・進行により、出席者の中で、最年長93歳の菊島兵衛参与の乾杯の音頭で宴は始まりました。

興石順郎参与の詩吟で宴は盛り上がり、ハワイ生まれの杉山洋子(日本色)先生一門によるフラダンスが始まると最高潮に達しました。今年も、中央市議会議長の河西茂さんと甲府紙器常務取締役の向井一光さんが新たに入会され、会員同士の会話もさらにはずみ、

赤池文哉幹事の音頭で万歳三唱、木戸昭夫幹事のハ一モニカ演奏、藤巻正晴幹事のソングリーダーにより全員が肩を組んで校歌を斉唱し宴を閉じました。(会長 榎本智男)

SERIES 校友会紹介

秋田県校友会

設立からの歩み 今後の発展を期して

平成25年4月13日秋田県校友会の設立総会並びに祝賀会が開催されました。これは大規模な祝賀会が平成25年を目標に「一県一支部体制への移行」に取り組んできた最終年度でした。当時の情報によると、一支部体制移行に未達成は本県を含めてわずか2県でした。さて、本県での校友会活動、組織については、支部とし、両支部は大同団結のチャ



ンスとくらえ、鋭意他支部、団体との協議を重ねた結果、設立総会を迎えることが出来ました。祝賀会には大学本部より増田総長(当時)、校友会より桑野会長、高山秋田県後援会長(当時)の出席をいただき、地元各団体の参加者一同、新たな気持ちで秋田県校友会の誕生を祝いました。

それから2年後の平成27年10月に秋田県校友会としての大きなイベントが開かれました。それは「みちのく校友会」と称して、東北6県の各支部が持ち回り幹事を務め交流を深める最大の集まりです。大学からは田中総長、校友会

からは桑野会長の出席をいただきました。式典の後、田中総長による講演がありました。その知名度の高さで、よいか、公募した一般聴衆が100人、校友会関係者が120人の大盛況でした。この事業を成功裡に終えたことにより、秋田県校友会も大いに名を挙げ、会員の結束も強まり終身会員は37人で、総会での代表議員一名輩出まであと少しとなりました。

会員は両支部を合わせて約100人を数えますので、今後の発展に期待したいと思います。(副会長 工藤幸彦)

全国大会に向けて総意結集の総会

平成29年度定期総会が去る5月13日(土)、千葉市

【5面へつづく】

法学部同窓会

創立20周年を迎え

平成29年4月15日(土)に、東京六大学野球観戦を実施しました。対戦相手は立教大学で、9回に同点ホームランを打たれて、延長の末引き分けでしたが見応えのある試合でした。

6月24日(土)には、定期総会・創立20周年記念事業を実施しました。記念事業としては、平成29年度秋学期から寄付講座を開設することになっており、そのピーアールも兼ねて企業・団体の法務部の現役、経験者をお招きし、パネルディスカッションを行いました。法学部同窓会としては、親睦団体に止まることなく、学生の修学支援として具体的施策を実践することになります。

平成29年度は、寄付講座の立上げに総力を挙げて取り組んでいます。(事務局長 齊藤友嘉)

経済学部同窓会

創立25周年を迎え

経済学部同窓会は今年創立25周年を迎え次の記念祝賀行事を行います。卒業生の皆様の参加をお待ちしています(問合せ・参加申込みは同窓会事務局まで)。

▽11月12日(日)、「記念ホームカミングの集い(卒業生の集い)」を経済学部教授会と共催します。市ヶ谷キャンパス外濠校舎大教室で、記念講演や教授・卒業



創立20周年3キャンパスツアーには59人が参加

生トーク、学生懸賞論文入賞者表彰などを行います。▽同日、続いて祝賀パーティを薩摩ホールで開催。アトラクションを楽しみ、ご長寿会員を慶祝します。▽3キャンパスツアー。11月11日(土)貸切バスで小金井、多摩、市ヶ谷の3キャンパスを巡ります。▽学生懸賞論文を募集します(締切9月28日木)。

この秋には25周年記念行事のほか、恒例の教授会との懇談会、第23回就活支援セミナー開催、第8回学生プレゼンテーション大会の後援等も予定されています。(65年卒 小倉尚/写真1161年卒 中島徹夫)

文学部同窓会

鎌倉を訪ねる

平成29年春の特別企画として、5月13日(土)午後一時、横須賀線「鎌倉」駅に10人が集まりました。堀江拓会長の挨拶のあと、昨年改修が終わった段葛を歩き、鶴岡八幡宮を経て巨福呂坂を登る頃、雨が激しくなってきました。「十王堂」として知られる円応

寺で蓮慶作という閻魔像を拝観し、道を隔てた建長寺に着くと、雨は本降りになりました。建長寺では、三門で暫し雨宿りしてから、仏殿の本尊・地藏菩薩像の大きさに感嘆し、龍王殿(方丈)で足の疲れをいやしました。雨のお陰で参拝客が少ない分、ゆっくり見て巡りました。亀ヶ谷坂を下り帰途につく頃、ようやく雨は小降りになりました。駅前での懇親会は全員が参加しました。次回は11月に実施する予定です。(75年史学卒 金森和彦)



建長寺三門下で

社会学部同窓会

会報第50号を発行

社会学部同窓会は、6月に「同窓会報 第50号」を発行し、新たな一歩を踏み出しました。昨年昭和記念公園での箱根駅伝予選会を、本年1月3日には沿道で第93回箱根駅伝を応援しました。同窓会報第50号1面には、坪田現監督と在学中に箱根駅伝に出場した社会学部同窓会中正美幹事長の記念対談が掲載されています。ぜひ一読ください。また、6月10日の定期総会開催日には、富士見ゲート棟にて、「会報50号記念ホームカミ

ンクデー」と銘打ち、パネルディスカッション「想いの学び舎を語る会」を教授会と共催で開催しました。さらに新たな一歩として、新企画「大人のグルメ散歩」を実施していきます。これは、同窓生ゆかりのお店を訪ね、親交を深めようという企画です。今回は社会学部を99年に卒業した金子泰史さんが経営する「浜町 かねこ 手打蕎麦」を訪ねます。社会学部同窓会は新たな歴史を創っていきます。そのためにも多くの正会員(会費納入者)を募ります。(会長 高橋 敏)

理系同窓会

50周年フェス

理系同窓会は、工学部同窓会として発足以来、大学教職員をはじめ同窓生諸先輩の皆様の熱心なご支援と協力のお陰をもちまして現在に至っております。そして昨年で既に50年を経過いたしました。これを記念して、来たる11月3日(祝)に小金井キャンパスにて、標記のイベントを開催することになりました。詳細につきましては、理系同窓会ホームページ、あるいは理系同窓会Facebook等で今後募集案内を広報いたします。秋の行楽シーズン中でお出かけの機会が多いこととは存じますが、後輩たちの活躍の一面を見ていただきたく考

えております。また麻布キヤンパス、小金井キャンパスで過ごした同窓生は勿論ですが、他学部卒業生の皆様にも一段とモダンになった小金井キャンパスと理系学部の「今」を見ていただきたいと思っております。理系自慢の講演会も予定しております。是非お誘い合わせの上でご参加ください。(72年建築卒 高橋敏男)

人間環境学部同窓会

2017賀詞交歓会

1月28日(土)ポアソナードタワー26階において、学部卒業生、教員、賛助会員の参加のもと、賑やかに賀詞交歓会を行いました。【福島さくらツアー】4月8日から一泊二日で学部卒業生、現役学生ほか11人で、福島県いわき市、広野町、楢葉町、浪江町、富岡町等の被災地を視察。この春に避難解除された富岡町夜ノ森の桜のトンネルはまだ二分咲程度でしたが、以前よりも賑わいを見せ復興の現状を肌で感じる事ができました。福島民友新聞社から取材を受け、9日に記事が掲載されました。

【第15回 定期総会】6月3日(土) 第15回目となる人間環境学部同窓会を開催しました。総会終了後、海外で活躍されている当学部卒業生による講演会を行いました。今後の活動計画は、HPに順次掲載予定。(法政人間環境倶楽部)で検案。(事務局長 高崎広子)



昨年度の様子(工学部マンドリンクラブ)

法政高校同窓会

役員懇親会を開催

平成29年2月18日(土)17時より、東京銀座紙バルブ会館フェニックスプラザにおいて、第32回法政大学付属高校同窓会役員懇親会が開催されました。法政大学からは廣瀬克哉常務理事、校友会からは岡田安弘顧問、各付属校長他の来賓の皆様と共に84人の出席がありました。法政国際高校は、「IBコース」、「グローバル探究コース」を設け、全国や海外からの入学も視野に入れるとのことです。同窓会も女子高の良き伝統を国際高校に橋渡しするとともに、女子高・国際高校の同窓会のきずなのもとに進んでいきます。(副会長 千々和みどり)



2017年 賀詞交歓会

法政女子同窓会

18年より共学化

女子高は、2018年4月より「法政大学国際高等学校」と校名を変え共学化します。野上彌生子名誉校長の「女性である前にまず人間であれ」の言葉に象徴されるように、法政女子高は、自主性・社会性の育成を大切にしてきました。その教育を国際高校も受け継ぎ、多様性を広げるために共学化し、国際化に対応する改革を進展させ、地球市民を育てる付属校に進化します。女子高は、2015年より文科省のスーパーグローバルハイスクール(S-GH)に指定されており、今年2月には国際バカロレア校(IBC校)に認定されました。法政国際高校は、「IBコース」、「グローバル探究コース」を設け、全国や海外からの入学も視野に入れるとのことです。同窓会も女子高の良き伝統を国際高校に橋渡しするとともに、女子高・国際高校の同窓会のきずなのもとに進んでいきます。(副会長 千々和みどり)

ご祝辞を頂戴した後、各同窓会の近況報告や新任役員紹介が行われ、最後に法政大学第44代応援団長高村嘉昭氏のリードで全員で校歌を斉唱し、有意義な時間を締めくくりました。(85年文卒 押山憲昭)

名誉教授 登場

このほど春の叙勲で、瑞宝中綬章を受章された法政大学名誉教授の井坂義雄先生は、ご専攻は英文学で、作家ホーソンを研究されましたが、タクラマカン砂漠を調査したり、ウズベキスタンにあるタシケント国立東洋学大学に研究留学したこともあるユニークな経歴をお持ちです。(文・桑原政昭 写真・伊藤正義)



井坂義雄

「一方でエッセイ『タクラマカンの私的広がり』を上梓していらっしゃるようです。法政大学にワンダーフォーゲル部があり、私は当時、部長でした。部長は、代々英文学科関係者でした。1989年、ワンゲル部に中国科学院から、中国西部のタクラマカン砂漠に、文明とは切り離されて生活している集落がある。合同で学術調査をしないか、とからお願いのことはをいただし、費用は全部で4000万円以上もかかるとのことでした。私は第一教養部の部長だったときで、文学部の三井嘉都夫先生と大学の理事に頼みに行きました。当時の総長は阿利莫二先生で、総長自ら募金委員長になり、募金を開始しました。おかげさまで、結果として4500万円も集まりました。その内訳は隊員1次隊、2次隊合わせて22人の自己負担、教職員の寄付、校友会関係の寄付が、それぞれ1500万円。校友会報に寄付のための振込用紙を入れていただいたりして、O

B・OGの底力を感じました。これは忘れることができません。調査隊は第1次が1991年、第2次が92年に派遣され、無事調査を終えて

紙面の都合で、経営学部同窓会、法政二中・高同窓会の記事を割愛させていただきました。お詫び申し上げます。(校友会HPに掲載)

法政大学・法政大学後援会・法政大学校友会の三者共同事業

HSC本格始動! (Hosei Sports Community)

2017年 決起大会 開催

2016年度に立ち上がったHSCは、法政大学の卒業生・後援会会員およびその出身者・教職員有志ならびに体育会本部で運営されるスポーツコミュニティです。

2016年度は立ち上げ初年度にもかかわらず、東京六大学野球、箱根駅伝予選会、関東大学サッカーリーグ戦、関東大学ラグビーリーグ戦、箱根駅伝と年5回の応援イベントを実施することが出来ました。

去る2017年4月1日(土)に港区芝のストラオン「ディナギャン・ドス」で行われた決起大会には、校友会から井上泰一副会長、小林清宣副会長、五明公男副会長、後援会から祖父江一仁前会長、秋山太史前副会長、そして大学からは廣瀬克哉常務理事、小川浩幸常務理事、坪田智夫陸上競技部監督らも出席され、三者共同事業として本格始動すべく盛大に執り行われました。また、当日



少林寺拳法部によるデモンストレーション

は、現役学生である少林寺拳法部によるデモンストレーション等もあり、体育会各部との連携も深まってきております。2017年度は、昨年度までのスポーツ応援イベントの実施に加え、ホームページでの広報活動、メールマガジンの配信、スポーツ応援グッズの作成等を行う予定です。大学・後援会・校友会の三者が一体となって「法政を応援する喜び」や「法政ファミリーの一員である喜び」をわかち合いたしましょう。(高見佳宏)



井上泰一副会長による挨拶



法政大学体育会 陸上競技部 駅伝監督 坪田 智夫

HSC決起大会にご招待いただきありがとうございます。改めて多くの方々に支えられていることを感じました。今年10月9日の出

雲を皮切りに、11月5日の伊勢、来年1月2日・3日の第94回箱根駅伝に向けて選手達も励みになります。

若手OB 落語家模様

今、落語がきてます！イケメン落語家やら二ツ目の落語家がメディアでも取り上げられ、落語ブームと言われている。その理由にあげられるのが、落語家の数と若手を中心とした落語会の数が増えていることだ。

〈真打〉



・三遊亭萬橋：文学部日本文学科。五代目円楽一門会所属。2003年三遊亭円橋師入門。2013年、四代目萬橋を襲名し真打に昇進。古典落語に独自の解釈を加え爆笑を誘う高座が好評で、現在の落語人気を支える若手落語家の一人。2016年、彩の国落語大賞。14年から3年連続国立演芸場花形演芸大賞金賞受賞など受賞歴多数。



・古今亭志ん松：文学部日本文学科。落語協会所属。2009年古今亭志ん橋(しんきょう)師入門。大学卒業後は、司書を目指し、図書館勤務をしていたが、なぜか図書館の落語CDがよく借りられていくので、聴いてみたところ興味を持ち、落語家を志すことに。



・桃月庵はまぐり：法学部法律学科。落語協会所属。2013年桃月庵白酒師入門。学生の頃落語研究会に5年所属。その活動を通してみていた落語家自身が思い入門。



・瀧川鯉八：文学部哲学科。公益財団法人落語芸術協会所属。2006年瀧川鯉昇師入門。独特の世界を醸し出す新作落語で人気急上昇中。若手落語家ブームのきっかけのひとつとなった二ツ目ユニット「成金(なりきん)」のメンバー。NHK新人落語大賞本選出場(2回)。15年渋谷らくご大賞。(写真・橋連二)



・三遊亭けん玉：経営学部。五代目円楽一門会所属。2013年三遊亭兼好師入門。いくつかの職に就くものの、じりじりと落語の魅力に取りつかれ入門。



・三遊亭好也：社会学部。五代目円楽一門会所属。2015年三遊亭好楽師入門。大学卒業前から、劇団などで活動したのちに落語界に入る。



・初音家左吉：人間環境学部人間環境学科。一般社団法人落語協会所属。2004年初音家左橋師入門。



・柳家小かじ：理工学部電気電子工学科。落語協会所属。2012年柳家三三(さんざん)師入門。2016年に二ツ目に昇進。これからの活躍に注目。学生時代は落語研究会に所属し、全大学生落語選手権「策伝大賞」の決勝に進出した。



・立川ちはる：文学部日本文学科。落語立川流所属。2016年立川談春師入門。談春一門二番目の女性弟子。学生時代は落語研究会に所属。

卒業して社会人経験を積んだ後に入門している方も多く、人生経験もそれぞれユニークです。落語との出会いのエピソードを伺うだけでも興味深いのではないのでしょうか。「校友会会報」で、若手落語家のプロフィールなどいかがでしょうか、編集長さん(笑)。

前座は二ツ目を、二ツ目は真打の昇進を目指し、行く末は自分の名前でお客さんが呼べる一枚看板を目標に日々頑張っています。大勢いる落語家の中で、いかに芸を磨き、自分の立ち位置を確立するかが一生付きまとう商売です。落語家は近くて手に届きやすい芸能人です。名人上手の落語だけでなく、若手を育てるつもりで、是非、法政出身の落語家の会に足をお運びください。

できましたら、落語会を開いていただくとありがたいです。もう少しお願いすると、ご馳走して、帰りにはお車代としてお小遣いをあげると落涙するでしょう(笑)。彼らのホームページにある出演情報(落語協会・芸術協会所属の方は寄席にも出てます)また、落語会情報が掲載されている演芸専門誌「東京かわら版」などを覗いてみてください。彼らの名前を見つけて足をお運びいただければと思います。

是非応援のほどよろしくお願い致します。

岸川明広

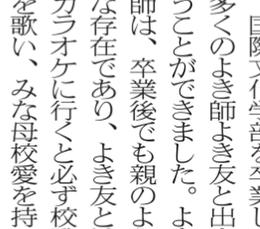
応援しよう! 将来を担う 若手OB

法政大学校友会は毎年、卒業生による年度同期会を組織し、代表議員を選出しています。本紙では、この3月に選出された3名の方から、自己紹介と将来へ向けての抱負などを寄せていただきました。

校歌のようこ



海外で挑戦している学友が多いせいか、彼らのことを思うたびに、大学で学んだ者はみな、「青年日本の代表者」であると実感しています。



母校から世界各地へ羽ばたいた卒業生が校友会活動をきつかけに、再び集まるカラオケに行くこと必ず校歌を歌い、みな母校愛を持っています。



法政大学は歴史と伝統のある大学ですが、大学業界の現状は厳しく、積極的に変わっていかねばなりません。学生・保護者・校友にとってさらに良い

思い出を語り合う機会を



校友会同期会代表議員の一人に選出されましたので、いつの日か学友と再会し、母校について、思い出を語り合う機会等を設けたいと考えております。

3月に国際文化学部を卒業したばかりですが、母校そして学友を、既に懐かし

第25回 法政大学全国卒業生の集い

『天孫降臨の地』宮崎へ

宮崎大会 10月27日(金)~29日(日)



夜神楽

主催：一般社団法人 法政大学校友会
主管：法政大学宮崎県校友会



第25回 法政大学全国卒業生の集い
宮崎大会実行委員長 川越 悦生
宮崎県校友会会長

『第25回法政大学全国卒業生の集い宮崎大会』は、いよいよこの秋10月開催の運びとなりました。青い空、青い海、輝く太陽の日本のひなた宮崎に皆様をお迎えできますこと、宮崎県校友会として大きな喜びであり大変光栄に存じます。



宮崎カントリークラブ

宮崎大会は10月27日(金)~29日(日)の3日間、宮崎市を主会場に開催いたします。幕開けは10月27日のゴルフ大会、LPGAチャ

ンピオン大会リコーカップも行われる宮崎CC青島コースでの開催です。リンクスの女子プロコースに奮って挑戦ください。

ゴルフ大会・大会式典・エクスカージョン

10月27日(金)

ゴルフ大会のご案内

ゴルフ場 宮崎カントリークラブ
TEL 0985-56-4114
時間 9:00 OUT-IN同時スタート
参加費 6,000円
(事前に大会登録料と合わせてお振込みください)
参加人数 20組80人
(定員になり次第締め切ります。)

プレー料金
11,500円
(キャディー付・利用税、消費税込み)
※昼食、茶店、売店等個人清算は別途。
当日、ゴルフ場にてプレー料金を御精算下さい。

表彰式 プレー終了後、宮崎カントリークラブコンパニールームにて開催します。

10月28日(土)

記念講演会

会場 宮崎観光ホテル 東館3階 光輝の間
時間 受付/12:00~ 開演/13:00
記念講演会
講師 法政大学総長 田中 優子氏
講師 宮崎市神話・観光ボランティア協会 岡田 勝運氏
ゲスト 高千穂神楽・舞手のみなさん

卒業生の集い

会場 宮崎観光ホテル 東館3階 光輝の間
時間 開宴/16:30 終宴/20:00
ゲスト 日向ひよつとご踊り
参加費 卒業生 12,000円
同伴ご家族 8,000円

10月29日(日)

エクスカージョンのご案内

●旅行定員40名様、最少催行人数20名様。昼食付。
●参加費用には旅程表に明示した交通費・入場料・昼食代・乗務員諸費用と諸税が含まれています。

Aコース	神話のふるさと「高千穂」満喫コース	参加費(お1人様) 11,000円
Bコース	「おがわ作小屋村」と西都・西米良記紀の道コース	参加費(お1人様) 8,500円
Cコース	「日南海岸」と麗しの城下町「鉄肥」コース	参加費(お1人様) 10,000円

詳細お問い合わせは「宮崎観光旅行部販売課」まで



宮崎観光ホテル



宮崎神宮



日南海岸



平成の桃源郷『おがわ作小屋村』

構成 原田和夫 矢田義徳

「神話のふるさと」のご講演。さらに、国の重要無形文化財の「高千穂神楽」を奉納、卒業生の集いをお祝いし、母校の発展、校友会の充実を願います。

10月29日のエクスカージョンは、古代ロマン歴史探 索神話のふるさと「高千穂」や「おがわ作小屋村」と西都・西米良記紀の道」と、懐かしいフェニックスハネムーンロード・宮崎の代名詞「日南海岸」の3コースです。ぜひ、宮崎路をお楽しみください。

位置し、東は太平洋、西は霧島・高千穂の霊峰を仰ぐ温暖な気候で肥沃な大地、豊かな自然に恵まれたところ。古来より「日向ひよつとご踊り」と呼ばれ、神代時代からゆたたりとした時間が流れています。温かな人情に海の幸山の幸、焼酎の美味しいところで

全国の校友の皆様、ぜひお越しいただきますよう心よりお待ちしております。お楽しみください。

お申込み・お問い合わせ先

宮崎大会実行委員会

主催 法政大学校友会
主管 法政大学宮崎県校友会
大会実行委員長
川越 悦生(法政大学宮崎県校友会会長)
大会事務局長 甲斐 管一郎
TEL 0985-72-7589
事務局長 TEL 090-9566-0212

宮崎大会デスク

宮崎交通(株)旅行部 販売課
〒880-0001 宮崎市橋通西3丁目10-32
ボンベルタ橋 東館7階
TEL 0985-32-0710
FAX 0985-32-0711
受付時間:月~金 9:00~18:00
(土曜・日曜・祝日は休業)
担当:岩瀬・林

最終締め切りは8月31日(木) 必着

事務局 大学の一斉休暇 8月11日(金)~8月20日(日)に合わせて事務局もお休みさせていただきます。

第16回 総長杯争奪オール法政ゴルフ大会

日時 2017年9月4日(月) 8:00スタート
場所 キングフィールズゴルフクラブ
千葉県市原市新巻377 TEL.0436-36-6111
参加人数 180人(45組)
会費 20,000円(プレー・飲食・パーティー代込み)
●9月2日(土)以降のキャンセルは返金不可
締切 7月28日(金)
会費納入と合わせてお願いいたします。
●応募多数の場合は先着順となります。
お問い合わせ先 法政大学校友会事務局
TEL 03-3264-1831

オール法政 新年を祝う会

日時 2018年1月21日(日)
場所 グランドニッコー東京 台場
会費 12,000円
<同伴ご家族は8,000円>
主催 法政大学校友会

「法政大学校友会」終身会員加入手続きのご案内

法政大学校友会は、校友・大学・後援会と手を携えて諸事業を推進して行くための卒業生による組織です。2013年度卒業生より全員が校友会終身会員として加入しました。2012年度以前に卒業で、校友会終身会員未加入の卒業生の皆様は、是非この機会にご加入手続きをお願いします。

終身会費3万円

(卒業後50年を経過されている方は、終身会費1万5千円※2018年3月まで)

お問い合わせは校友会事務局まで

TEL:03-3264-1831 FAX:03-3264-4770
メール:jimukyoku@hoseinet.jp

編集後記

法政大学への入学志願者が、昨年10万人を超えたが、今年は11万9千人を超え全大学で二位に躍進、関東ではついに一位になった。法政大学が輝いている。卒業生の活躍もブランド創りに一役買っている。法政大学市長会が先日開催され、15人の市長が参加された。全国全県で法政卒業生が活躍している。校友会組織もほぼ全県で編成された。大学ブランドは卒業生が創るといわれる。全国で校友会組織に参加し絆を深め、母校の存在感を示したい。校友会副会長(広報担当) 佐々木郁夫